

公 告

このたび、宇部市大字棚井地内を受益地とする県営西ヶ浴地区農村地域防災減災事業の施行を申請したいので、土地改良法（昭和24年法律第195号）第85条第2項の規定により、下記事項を記載した書類とともにこの旨を公告します。

なお、この受益地域内にある農用地の所有者で、その農用地について耕作若しくは養畜の業務を営まない者又はこの地域内にある農用地以外の土地を所有権以外の権原に基づいて使用収益している者でその農用地又は土地について、この県営土地改良事業に参加しようとする者は、同法第3条の規定により令和8年3月11日までに宇部市農業委員会に申し出てください。

令和8年2月27日

県営西ヶ浴地区土地改良事業施行申請人
代表 重本 正志（他別紙のとおり）

記

- 1 土地改良事業計画の概要
- 2 事業費の負担区分の予定及び地元負担の予定基準
- 3 土地改良施設の管理者及び予定管理方法

土地改良事業計画概要書

西ヶ浴地区 農村地域防災減災事業

【ため池整備】

土地改良事業の計画の概要

第1章 目的

1 土地改良事業の施行目的

本ため池は、堤体下流側法尻からの漏水及び上流側法面の浸食が著しく、堤体全体の脆弱化が進んでおり、取水施設は老朽化に伴い、底樋及び底樋周辺からの漏水が顕著である。

また、洪水吐の機能も著しく低下しており、豪雨時には、洪水の堤頂越流による決壊の恐れがあり、下流域の農地、人家及び公共施設等への影響が懸念されている。

このため、早急にため池施設の整備を実施し、災害の発生を未然に防止することにより、農業生産の維持、農業経営の安定化及び地域住民の暮らしの安全確保を図る。

2 土地改良法第2条第2項に掲げる事業の種類

農用地の保全又は利用上必要な施設

第2章 地域の所在及び現況

1 地域の所在

宇部市大字棚井 地内

2 現況

(1) 地形

本市は、山口県の南西部、瀬戸内海側に位置する。市域は県中西部を南北に貫流する厚東川水系の下流域及び有帆川水系の上流域にあたり、南は周防灘に突き出した半島状地形の先端部から北は中国山地の丘陵地帯に及ぶ。また、市域に流れる二級河川厚東川を水源として水稲中心の農業が行われている。

(2) 土質及び土壌

地質は、地質時代の古いものから順に、古生代の三郡変成岩、石炭紀・二疊紀にまたがる太田層群、中生代三疊紀の埴生層群・厚保層群、中生代白亜紀の関門層群・周南層群、新生代第三紀の宇部層群、そして中生代の花崗斑岩、花崗岩、内縁岩などの火成岩などが分布している。

本ため池の受益地の土壌は槇泉統槇泉（灰褐/黄褐色土壌）である。

(3) 気象

本地区の気候は年間を通じて天気や湿度が安定し、雨も比較的少ない典型的な瀬戸内海式気候とされる。しかし、中国山地の西端部の地域に位置するため冬の季節風が完全には遮られず、他の瀬戸内海側の都市と比べると冬季の降水日数がやや多いなど日本海側気候の特徴も見られる。

また、平均気温は16.4℃、年間降水量は1,727mm、平均的風力3.0mであり、集中豪雨等で被害が発生するのは梅雨と台風の時期に多い。

(4) 水利・営農状況

本地区の主要作物は水稲であり、西ヶ浴ため池を用水源として水田4.7haをかんがいしている。

また、後継者の育成に努め、地域営農体制の定着による農業経営の安定化を図ることとしている。

(5) 地域環境の概要

本ため池のある宇部市では田園環境整備マスタープランを策定し、地域環境の保全に努めることとしている。

3 地積

(単位：ha)

市町村名	田	畑	原野	山林	その他	計
宇部市大字棚井	4.7	-	-	-	-	4.7
合計	4.7	-	-	-	-	4.7

第3章 基本計画

1 計画の内容

(1) 一般計画

①堤体

堤体からの漏水量を100m当り1.00リットル/s以下とするための遮水工（前刃金工法）を施し、上流側法面部の浸食防止対策として法面保護工を実施する。

②洪水吐

設計洪水量の流下に必要な規模及び構造に整備する。

③取水施設

計画取水量を流下させるために必要となる規模に整備するとともに、地震発生直後等の緊急時に所定の水位まで低下させる流下機能を併せ持つ構造とする。

(2) 環境配慮

受益者・有識者による協議会により環境配慮対策を検討した結果、以下の対策を実施する。

1. 工事中の止水域の維持・創出
2. 下流湿地の生息環境保全
3. 樹林・草地内の重要植物の現況保全
4. 水域と陸域との連続性確保

第4章 工事又は管理の要領

1 工事内容

(単位：m)

種目	工種区分	工事内容	
ため池整備	ため池	堤体工	構造等 堤高 H=11.5m、堤長 L=61.0m
		取水工	構造等 斜樋 φ300 L=21.6m、底樋 φ800 L=60.1m
		洪水吐工	構造等 正面越流型、流入幅 B=2.0m

2 工事の着工及び完了予定時期

着手予定 令和8年10月

完了予定 令和12年3月

3 管理の要領

(1) 管理者
宇部市

(2) 管理すべき施設の種類
西ヶ浴ため池 ため池施設 一式

(3) 施設利用に関する基本的事項
かんがい用水の取水、排水は従来 of 慣行水利を基本とする。

第5章 換地計画の要領

該当なし

第6章 費用の概算

1 費用の概算

区 分	金 額 (千円)	備 考
	西ヶ浴	
純 工 事 費	435,000	
測 量 試 験 費	25,000	
営 繕 費	—	
用 地 補 償 費	2,000	
実 施 設 計 費	—	
計	462,000	

2 費用負担

区 分	金 額 (千円)	負担率	備考
	西ヶ浴		
国 費	254,100	55%	
県 費	161,700	35%	
市 費	46,200	10%	
地 元 負 担	0	0%	
計	462,000	100%	

第7章 効 用

1 総費用の総括

(単位：千円)

当該事業費 ①	その他費用				総費用⑥ ⑥=①+② +③+④-⑤
	事業着工時点 の資産価額 ②	関連事業費 ③	評価期間にお ける再整備費 ④	評価期間終了 時点の資産価額 ⑤	
399,864			10,082	28,720	381,226

2 年総効果額及び年総増加農業所得額及び現況年総農業所得額の総括 (単位：千円)

区 分 効果項目	年総効果 (便益)額	年総増加農業 所得額	現況年総農業 所得額	備考
食料の安定供給の確保に関する効果	△ 202	82		
維持管理費節減効果	△ 202	82		
農業の持続的発展に関する効果	20,154	20,154		
災害防止効果(農業関係資産)	20,154	20,154		
農村の振興に関する効果	15,140			
災害防止効果(一般資産)	15,140			
多面的機能の発揮に関する効果	5,684			
災害防止効果(公共資産)	5,684			
計	40,776	20,236	1,236	

3 総便益額

(単位：千円)

維持管理費節減効果	△ 3,418
災害防止効果(農業関係資産)	414,139
災害防止効果(一般資産)	311,109
災害防止効果(公共資産)	116,796
割引後効果額合計	838,626

4 総費用総便益比及び所得償還率の総括

区 分	算定式	数 値	備 考
総費用(現在価値化)	③=①+②	千円 381,226	
当該事業による費用	①	399,864	
その他費用 (関連事業費+資産価額+再整備費)	②	△ 18,638	
年償還額	④	千円/年 —	
年総効果(便益)額	⑤	千円 40,776	
現況年総農業所得額	⑥	千円 1,236	
年総増加農業所得額	⑦	千円 20,236	
評価期間 (当該事業の工事期間+40年)		年 44	工事期間4年
割引率		0.04	
総便益額(現在価値化)	⑧	千円 838,626	
総費用総便益比	⑨=⑧÷③	2.19	≧1.0
総所得償還率	⑩=④÷⑥	—	≦20%
増加所得償還率	⑪=④÷⑦	—	≦40%

第8章 他の事業との関係

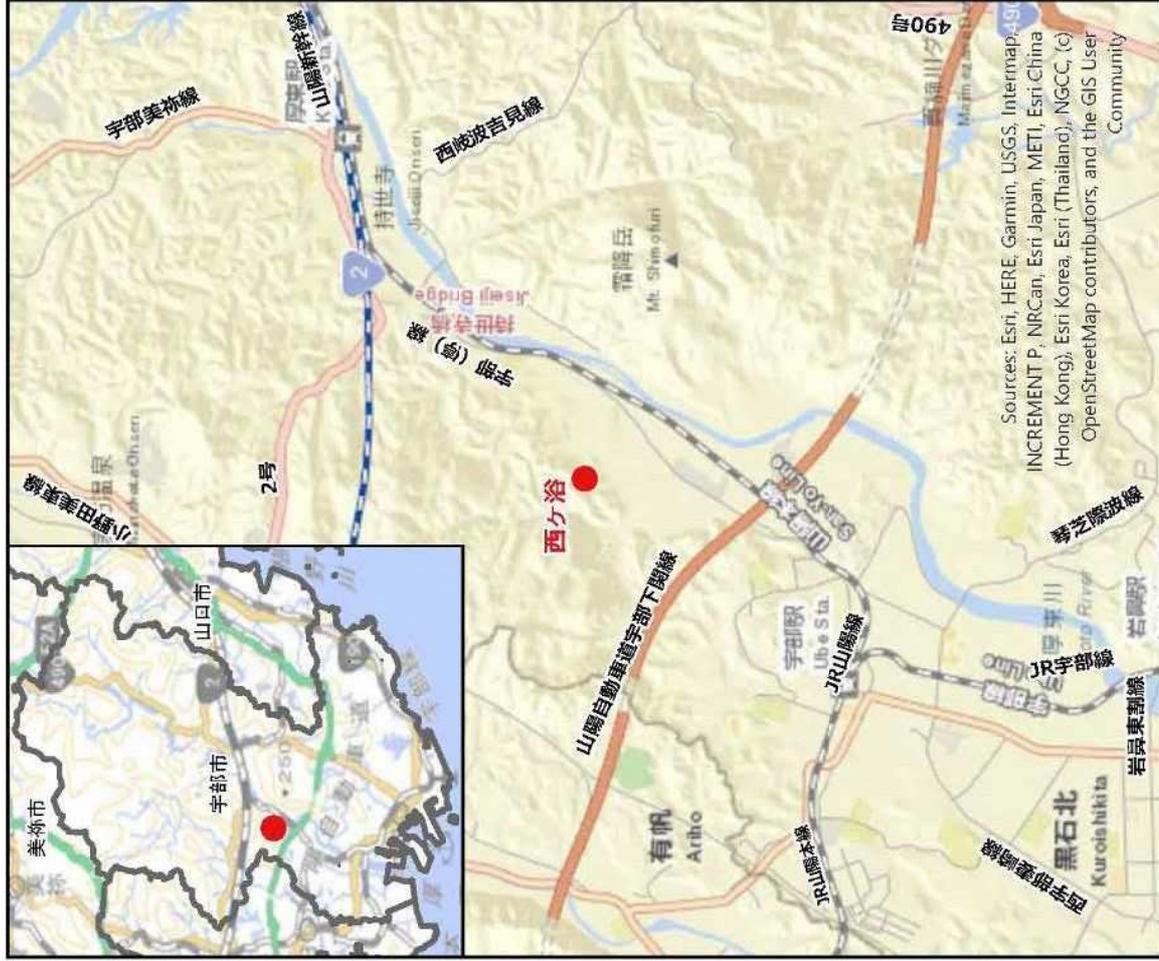
該当なし

第9章 計画概要図

別紙のとおり

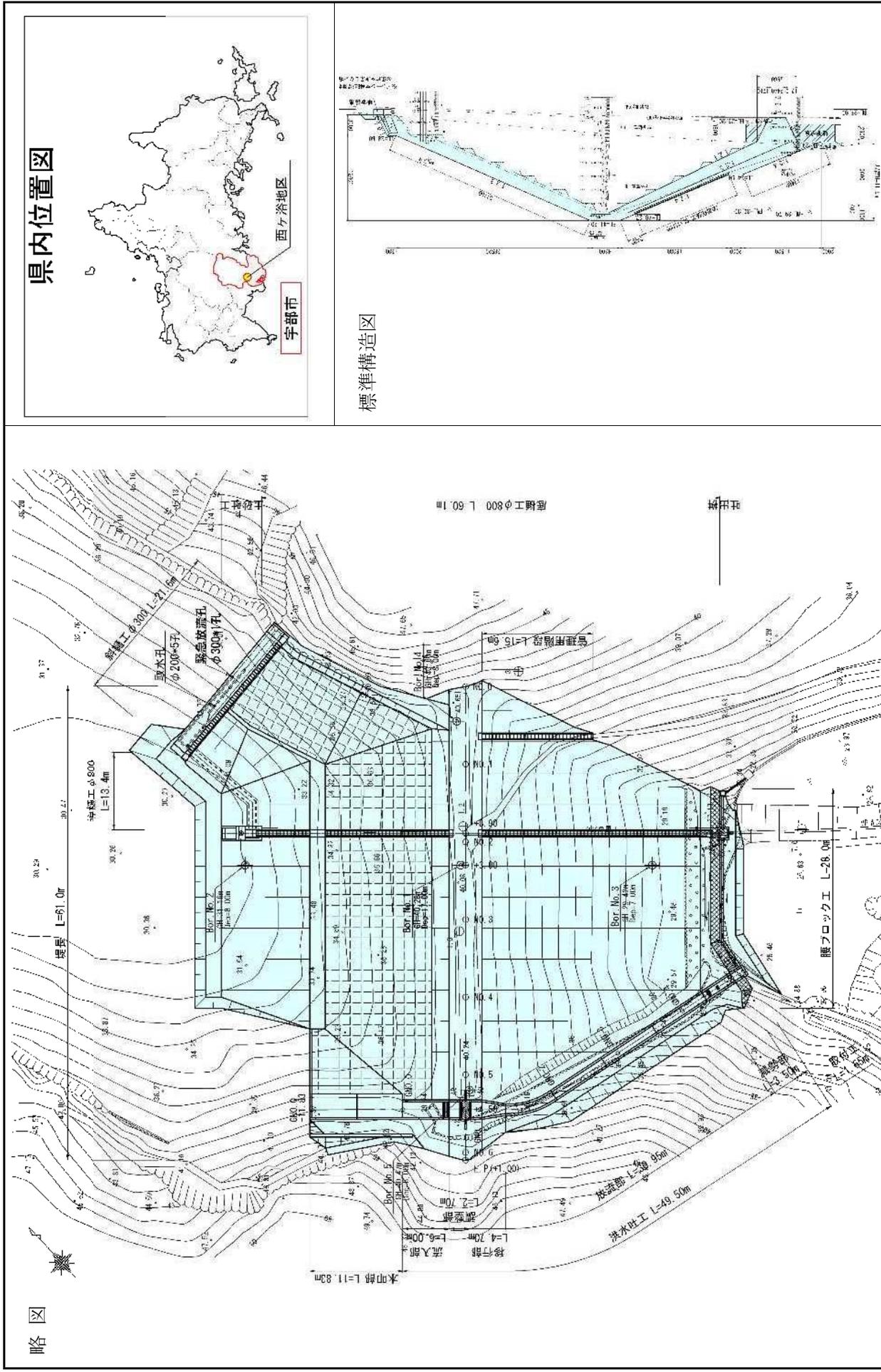
ため池 位置図

ため池名 : 西ヶ浴
 ため池所在地 : 山口県宇部市棚井西ヶ浴

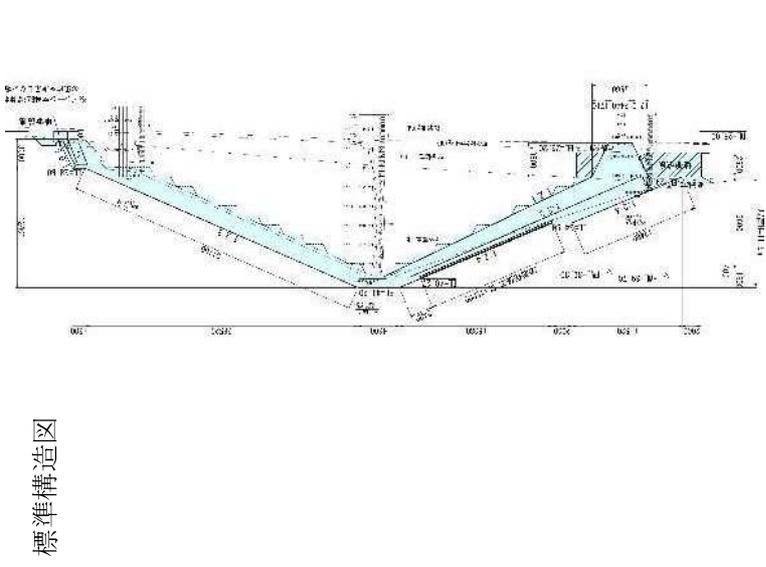


Source: Geospatial Information Authority of Japan
 URL: <https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html>

計画面平面図



略図



土地改良施設の予定管理方法を記載した書面

西ヶ谷地区 農村地域防災減災事業

【ため池整備】

土地改良施設の予定管理方法

1 管理者

宇部市

2 管理すべき施設の種類

西ヶ浴ため池 ため池施設 一式

3 管理の内容

ため池の貯水、放流等の維持管理は宇部市から管理委託を受けた棚井上農事組合が行うものとし、その方法については別に管理規約を定めて行うものとする。

4 管理に要する費用の概算及び負担の方法

(1) 管理に要する費用の概算

工区名	維持管理費（概算年額）
西ヶ浴	258 千円

(2) 費用の負担方法

管理に要する費用は、棚井上農事組合が受益者に必要に応じて賦課して行う。

5 その他管理方法に関する基本的事項

必要に応じ、棚井上農事組合の総会において決定する。

事業費の負担区分の予定及び地元負担の
予定基準を記載した書面

西ヶ谷地区 農村地域防災減災事業

【ため池整備】

事業費の負担区分の予定及び地元負担の予定基準について

1 事業負担区分の予定

区分	金額	負担率
	西ヶ浴	
国庫負担予定額	254,100	55%
県費負担予定額	161,700	35
市費負担予定額	46,200	10
地元負担予定額	0	0
計	462,000	100

2 地元負担の予定基準

なし